

# 研究開発テーマのシーズを見つけテーマ化する方法 ～イノベーション・具現化・事業化の実現～

- ◆日時：2026年06月03日(水) 10:30～16:30
- ◆会場：【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆聴講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。  
通常1名様申込で55,000円(税込)から49,500円(税込)へ割引になります。

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師：ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士(工学) 奥村 治樹 氏

常に新しい研究開発テーマを創出し、それを具現化していくことは企業が存続していく上で必要不可欠なことは言うまでもありません。しかし、現実には金太郎飴のような似通ったテーマばかりを追いかける、チャレンジせずに出来そうなテーマばかりになっている、逆にギャンブルになっているような状況が散見されます。このような状況を生んでいる背景の一つに、研究開発テーマを創出するという教育が行われていないという事実があります。上司に言われるがままに作業の如く行う、先輩の見よう見まね、我流でというのが現実の状態です。そして、指導する上司、真似る対象の先輩も実は残念ながら学ぶ機会が無かった我流でもあります。そして、負の連鎖が生まれます。本セミナーではそのような負の連鎖を断ち切り、新たな事業の柱となる研究開発テーマを創出するために必要となる知識、スキルはもちろん、研究開発テーマに求められること、アイデアをテーマ化するプロセスを演習を交えながら詳細に解説します。

#### 1. 研究開発とは

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1-1 研究開発から事業へ       | 1-2 開発とは何か         |
| 1-3 三つの壁            | 1-4 打率             |
| 1-5 リスクテイク          | 1-6 研究開発をValueに繋げる |
| 1-7 イノベーションを生む発想と行動 | 1-8 成功の因子          |
| 1-9 事業展開のパターン など    |                    |

#### 2. 求められる環境とスキル

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 2-1 必要な環境    | 2-2 リソース         |
| 2-3 制度       | 2-4 文化           |
| 2-5 テーマ創出の効用 | 2-6 演習           |
| 2-7 基本力      | 2-8 観察力          |
| 2-9 視〇       | 2-10 ゼロベース思考     |
| 2-11 仮説思考    | 2-12 意思          |
| 2-13 演習      | 2-14 技術における夢の重要性 |
| 2-15 演習など    |                  |

#### 3. 情報収集

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 3-1 社内と社外      | 3-2 シンデレラ          |
| 3-3 強みと弱み      | 3-4 シーズとニーズ        |
| 3-5 市場、トレンド、顧客 | 3-6 ネット情報          |
| 3-7 文献検索のポイント  | 3-8 特許(パテントマップ)    |
| 3-9 ロードマップ     | 3-10 ガバメント         |
| 3-11 調査レポート    | 3-12 競合            |
| 3-13 演習        | 3-14 情報の検証         |
| 3-15 情報で重要なこと  | 3-16 情報収集を始める前に など |

#### 4. マーケティング

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 4-1 マーケティングとは何か     | 4-2 マーケティングの流れ  |
| 4-3 マーケティングと研究開発    | 4-4 開発とマーケット、事業 |
| 4-5 マーケティングとビジネスモデル | 4-6 ソリューション     |
| 4-7 開発テーマへ          | 4-8 3不          |

#### 4-9 ニーズv.s.シーズ など

#### 5. アイデア創出

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 5-1 様々なアイデア発想法    | 5-2 アイデア創出プロセス  |
| 5-3 正しいブレインストーミング | 5-4 6カラーハット     |
| 5-5 思考の拡張         | 5-6 SCAMPER法    |
| 5-7 マンダラート        | 5-8 トライアングルメソッド |
| 5-9 欠点・希望点列挙法     | 5-10 創造と拡張 など   |

#### 6. テーマ選択

- |           |         |
|-----------|---------|
| 6-1 視点1   | 6-2 視点2 |
| 6-3 視点3   | 6-4 視点4 |
| 6-5 視点5   | 6-6 視点6 |
| 6-7 演習 など |         |

#### 7. テーマ化手法

- |                |                             |
|----------------|-----------------------------|
| 7-1 シナリオプランニング | 7-2 シナリオパターン例               |
| 7-3 シナリオからテーマへ | 7-4 エスノグラフィー                |
| 7-5 ペルソナ       | 7-6 演習                      |
| 7-7 ストーリーボード   | 7-8 クロスフィールド(クロスインダストリー) など |

#### 8. 探索とテーマ化のためのツール

#### 9. チェックポイント

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| 9-1 実現可能性   | 9-2 演習           |
| 9-3 新規性・進歩性 | 9-4 市場性(ニーズ)     |
| 9-5 事業性     | 9-6 社会貢献         |
| 9-7 演習      | 9-8 事業化判断シート例 など |

#### 10. リスクマネジメント

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 10-1 リスクマネジメント    | 10-2 3つのリスク視点 |
| 10-3 4つのリスク+1     | 10-4 演習       |
| 10-5 リスク分析とQCD など |               |

#### 11. その他の補足

#### 12. まとめと質疑

### 『研究開発テーマ【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

#### ● Webセミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>